アレルギー除去食に関する診断書（主治医意見書）

児童氏名　　さん　（　男　・　女　）　平成・令和　　年　　月　　日生

診断名：

本児は診察・検査の結果、以下の食物については食事からの除去が必要と考えられます。

１．除去が必要な食品名は以下の通りです

・食物名（　　、　　、　　、　　）

（　　、　　、　　、　　）

・牛乳アレルギーの場合の使用できるミルク名（　　）

※除去食品の詳細は別紙に示します。

２．摂取した場合に出現する可能性のある症状は以下の通りです。

食品名		症状	
鶏　卵	:（	、	未摂取のため不明　）
牛　乳	:（	、	未摂取のため不明　）
小　麦	:（	、	未摂取のため不明　）
（　　）	:（	、	未摂取のため不明　）
（　　）	:（	、	未摂取のため不明　）
（　　）	:（	、	未摂取のため不明　）

即時型反応：①ショック、②せき込み、③呼吸困難、④嘔吐・腹痛、⑤顔面紅潮、⑥蕁麻疹

非即型反応：⑦湿疹、⑧掻痒感、⑨下痢

３．摂取後に症状が出現した場合の対処法および、緊急の対応は以下の通りです。

① 内服薬：（　　）アタラックスーP、（　　）セレスタミン、その他の内服薬（　　）

② その他：（　　）

本診断書（意見書）の内容については、（３、　６、１２）ヵ月後に再評価が必要です。

令和　　年　　月　　日

医院名

電話番号

医師名　　印

卵アレルギー（要除去×　摂取可〇）

＜抗原の強さ＞　食品	可否
＜最も強い＞生卵	
＜強い＞卵料理、生や半熟で使用： アイスクリーム、ミルクセーキ あわゆき、マヨネーズ プリン、ゆで卵、茶碗蒸し、オムレツ スクランブルエッグ、卵ボーロ	
＜やや強い＞卵を多く使った菓子： カステラ、丸ボーロ、ケーキ 練り製品、ハム、ソーセージ（つなぎ添加）	
＜弱い＞ てんぷら粉、麺類のつなぎ 食パン、クッキー、かたゆで卵黄	

牛乳アレルギー（要除去×　摂取可〇）

＜抗原の強さ＞　食品	可否
＜最も強い＞　牛乳、生クリーム	
＜強い＞牛乳を生で使用： アイスクリーム、ミルクセーキ プリン、コーヒー牛乳、ミルク チーズ、ヨーグルト	
＜やや強い＞ 牛乳料理：シチュー、グラタン 牛乳を多く使った菓子： ケーキ、チョコレート ハム、ソーセージ（つなぎにカゼイン使用）	
＜弱い＞ 食パン 焼菓子（ビスケット、クッキー）	

※使用できるミルク名（　　）

小麦アレルギー（要除去×　摂取可〇）

＜抗原の強さ＞　食品	可否
＜強い＞ 薄力粉を使用しためん類： うどん、スパゲッティー、パスタ パン類、麩大麦、ライ麦パン	
＜やや強い＞ 菓子（ケーキ、クッキー類） 肉、練り製品のつなぎ、ルー	
＜弱い＞ 醤油、みそ、酢、オートミール	

大豆アレルギー　（要除去×　摂取可〇）

＜抗原の強さ＞　食品	可否
＜最も強い＞ きなこ、大豆、おから、枝豆 植物油（大豆油、ピーナッツ油など）	
＜強い＞ スナック菓子、揚げもの マーガリン、ルー（油脂として利用）	
＜やや強い＞　豆腐、豆乳	
＜弱い＞ 納豆、小豆、グリンピース みそ、醤油、もやし　など	

その他のアレルギー

食品名	可否	食品名	可否
エビ、イカ、カニ、タコ、 貝（アサリ、ホタテ、シジミ、カキ）		ナッツ類：ピーナッツバター、ローストナッツ チョコレート	
さけ、マグロ、白身魚、 青魚：サバ、アジ、イワシ		そば：そば粉、添加	
干物（じゃこ、いりこ） 缶詰（シーチキン、サケ）		種子類：ゴマ （ゴマ和え・ゴマペースト、ごま油）	
煮だし：カツオ、いりこ		肉類：牛肉・鶏肉・豚肉	

フルーツ（　　）　その他（　　）

保護者署名：